ＭＤＨＣだより　ＮＯ．２１

三河歯科衛生専門学校

Ｈ１６．５．１８

ありがとうございます

校　長　　竹　内　幹　彦

今年も早いもので、もう臨床実習の時期がやってきました。

歯科衛生士教育の中で、臨床実習は先の一年間の基礎教育とその後の国家試験対策の「あんこ」の部分であり、一番大切な部分だと考えています。

前年度の臨床実習での出席率を見ると９８．８％であります。この数字を見て、私自身非常に驚いています。苦しい実習によく耐えた学生達を誉めてやりたい気持ちもありますが、これまで学生を引っ張っていただいた指導者の先生、歯科衛生士さんのご努力に対し心より感謝しております。

臨床実習では、細かいマニュアルは作っていません。それぞれの指導者の方々が「理想の歯科衛生士」を求めて教育されることを望んでいます。

これから社会に巣立っていく学生達にとって、いろいろな考え方、いろいろな医療があることが分り、学生達のためになると思っています。

また、歯科衛生士教育の３年制移行も現実的なことになってきました。ますます先生方のご理解、ご協力が必要になってくると思われます。

今後も「現場の医療に役立つ歯科衛生士」を目指して教育していくつもりです。

更なるご協力をお願い申し上げます。

臨床実習概要

＜４期に分けて実施＞　平成１６年度の実習生は６８名で、期間は５月１１日から１２月１０日までです。３７の歯科医院・病院と９の諸施設のご協力のもと、４期に分けて実施されます。

なお、各期の区分は次の通りです。

１期　　５月１１日～　６月１４日
２期　　６月１６日～　７月２１日
３期　　９月　８日～１０月２０日
４期　１１月　１日～１２月１０日

なお、本年度は実習初日に自己紹介文を持たせます。また、昨年と同様各期の終わりに期のまとめと引継ぎを行います。

臨床実習課題としては、

① 基礎・基本を大切にする
② 実習記録の充実
③ 社会人としての心構えで臨む

を揚げて努力していきたいと思います。

＜事前指導＞　臨床実習に際し、以下のような事前指導を実施しました。

【臨床補助研修】は、１年生の学年末２月２６日から３月１８日まで行い、主な内容は技術検定、材料の取扱い・器具器材名の確認、業者研修によるバキュームテクニック・ＰＭＴＣ等１年間の総復習でした。

【実習直前指導】は、４月２８日から５月１０日まで行い、器具･器材のセッティング、基本動作の確認（患者誘導・バキュームテクニック等のロールプレイング）を行い、開講式では一人一人が臨床実習に向けて決意を新たにしました。

学校行事から

１　入学式（８回生）

平成１６年度入学式は、４月８日（木）１３：３０から本校講堂で挙行されました。当日は来賓として西三河各地区歯科医師会会長・代表の方々、愛知県歯科衛生士会副会長、学園本部からは事務局長にご出席いただき、竹内校長から８回生６５名の入学が許可されました。

歯科医師会を代表して、幡豆郡歯科医師会会長の三矢先生から、「将来を見据え、一生の糧となる基礎固めのためにこの二年間勉学に励んでほしい。」など励ましのお言葉を頂きました。

２　第７回戴帽式（７回生）

臨床実習を前にして、２年生６８名の戴帽式は４月２２日（木）１４：００から、入学式同様多くの来賓のご出席のもと、厳粛に行われました。

来賓を代表して、岡崎歯科医師会副会長の柏木先生から「学校で学んだことと臨床の場で見たことを結びつけて、目的意識を持って勉強してほしい。」など現場での勉強の大切さを、愛知県歯科衛生士会会長の池山先生から「キャップに込められた多くの人からの愛情」「心に灯った火を消さないよう患者さんにやさしく接してほしい。」など歯科衛生士の仕事の素晴らしさをお話していただきました。

＜『戴帽式を終えて』学生感想文＞

『医療に携わる者としての責任をひしひしと感じました。校長先生からいただいたキャップが重たく感じました。』

『今日のこの思いを胸にしっかり留めて、何年経っても色あせないようにしたいです。先生方、友達や家族のおかげで今日の自分があることに感謝しています。』

１６年度の主な行事予定（２年生）

・臨床実習　　5/１１～１２/１０
・夏休み　　7/２４～　9/　5
・研修旅行　　１０/２７～１０/２９
・国試集中授業　１２/１４～　3/　4
・国家試験　　３月上旬
・卒業式　　3/１０

※１２月まで、病院・医院・諸施設の皆様には大変お世話になりますが、よろしくご指導お願いいたします。